相談窓口のご案内 5月

秘密は厳守します。安心して相談してください。
相談日以外にも、開所日に職員が相談に応じます。

●法律（弁護士）市民相談
🕒15日㈭ 13：30～16：30〔予約制、受付7日㈬～9日㈮〕 定 6人〔先着順〕

●行政相談（国の事務に関する困りごと相談）
〔行政相談委員〕🕒 7日㈬、19日㈪ 9：30～12：00

●行政書士相談（相続・遺言・成年後見など）
🕒27日㈫ 13：30～16：00〔予約制、受付7日㈬～26日㈪〕 定 5人〔先着順〕

●「あなたの相談室」（弁護士相談）（相続・離婚・交通事故・債務整理）
🕒20日㈫ 15：00～18：00〔予約制〕
問 市民相談室（1階）☎561-2329、FAX561-2334
※平日 9：00～16：30

●人権に関する相談
〔人権擁護委員〕🕒 平日の月曜日 9：00～12：00、13：00～16：00
〔弁護士〕🕒27日㈫ 13：30～16：30〔予約制〕
問 人権センター（大路二、キラリエ草津3階）☎563-1660、FAX563-7070

●年金に関する相談
🕒 平日 9：00～17：00（月曜日は19：00まで）、10日㈯ 10：00～16：00〔予約制、☎0570-05-4890、平日8：30～17：15、インターネットは毎日8：00～23：30〕
問 日本年金機構 草津年金事務所（西渋川一）☎567-2220、FAX562-9638

●お金や就労、ひきこもり、住まいに関することなど、福祉の総合相談窓口
問 人とくらしのサポートセンター（2階）☎561-6927、FAX561-2482

●消費者契約トラブルなどに関する相談
🕒 平日 9：00～16：30
問 消費生活センター（1階）☎561-2353、FAX561-2334

●こども・若者総合相談窓口
問 こども家庭若者課（さわやか保健センター2階）☎561-0188、FAX561-6780

●若者の就職相談窓口
🕒 平日 9：00～17：00（予約優先）
対 15～49歳と家族
問 滋賀県地域若者サポートステーション草津本所（西渋川一）☎563-0366、FAX563-0368

●大学生等・若者の就職相談
🕒 平日 9：00～17：00 対 35歳未満
問 滋賀新卒応援HW・わかもの支援コーナー（西渋川一）☎563-0301、FAX563-0304

●DV相談、男女共同参画相談、女性の総合相談
🕒 平日、第1・3土曜日 9：00～12：00、13：00～16：00

●女性（あなた）のためのカウンセリングルーム
🕒 第1水曜日、第3土曜日（予約制）
問 男女共同参画センター（大路二、キラリエ草津5階）☎565-1539、FAX565-1518

●保健師、助産師、保育士による妊娠、出産、子育て期に関する相談
問 子育て相談センター（さわやか保健センター3階）☎561-2339、FAX561-2491

●家庭相談員によるこどもと家庭の問題についての相談・支援
問 家庭児童相談室（さわやか保健センター3階）☎561-2460、FAX561-6780

●少年に関する悩みの相談・支援など
🕒 平日 9：30～16：00
※カウンセラー相談あり〔予約制〕
問 少年センター（大路二、キラリエ草津3階）☎562-0594、FAX567-0557

●心身の発達に支援が必要な人とその家族の相談・支援
🕒 平日 8：30～17：15〔予約制〕
問 発達支援センター（西渋川二）☎569-0353、FAX566-5144

●障害福祉に関する相談・支援
🕒 月～土曜日の 8：30～17：15〔予約制〕※祝日は除く
問 障害者福祉センター（西渋川二）☎569-0351、FAX569-0354

●高齢者に関すること
問 各地域包括支援センター
（高穂）☎561-8143、FAX561-9524
（草津）☎561-8144、FAX561-9525
（老上）☎561-8145、FAX561-9526
（玉川）☎561-8146、FAX561-9527
（松原）☎561-8147、FAX561-9528
（新堂）☎568-4148、FAX568-3529

随時ご相談
- ひとり親相談 問 こども家庭若者課（さわやか保健センター2階）☎561-2364
- 不登校 問 教育研究所・やまびこ教育相談室（青地町）☎563-1270
- 健康相談（心の悩み、生活習慣病、栄養） 問 健康増進課（2階）☎561-2323
- 高齢者虐待の相談・通報窓口 問 長寿いきがい課（1階）☎561-2362
- ①暮らしの中でのさまざまな悩み②心配ごと相談所 問 市社会福祉協議会（大路二）①☎562-0084②☎566-1266
- 外国人相談窓口 問 まちづくり協働課（2階）☎561-2337、市国際交流協会（2階、まちづくり協働課内）☎561-2322

広告欄
広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。市が推奨などをするものではありません。

●「広報くさつ」「市ホームページ」広告掲載の問い合わせは、広報課（3階）☎561-2327、FAX561-2483
◎広報くさつ　広告掲載料金：1枠 32,000円（約64,000部発行）
◎市ホームページ　広告掲載料金：1枠・1カ月 20,000円

🕒日時・期間 所場所 対対象 定定員 ¥費用（記載がない場合無料） 他その他 申申し込み・応募方法 問問い合わせ先
市役所への郵送は、〒525-8588 草津市役所〔課名など〕 ☎・FAX 市外局番は「077」

みんなの掲示板

■滋賀県パスポートセンターGWの営業日
申請・受取営業日5月1日㈭、2日㈮、7日㈬、受取のみ営業5月4日(祝)9時～16時半 問 同センター（☎077・527・3323、FAX077・527・3329）

■ねんりんピックびわこ・レイカディア県民大会（健康マージャンの部）
5月18日㈰10時～16時半 所 市民交流プラザ（野路一）定 68人（先着順）¥ 2千円（学生千円） 申・問 5月11日㈰までに、石本（☎090・3840・7517、✉kanchando7517@outlook.jp）

■エスポワール歌声サロン第10回記念
唱歌、昭和歌謡、ポップスなど。5月28日㈬13時半～15時 所 キラリエ草津501会議室（大路二）問 木南（☎090・6249・0347、✉ksumie005@gmail.com）

■①レクリエーションダンス②フォークダンス
①5月29日㈭②6月9日㈪10時～15時 所 YMITアリーナ（野村三）申・問 ①5月22日㈭まで、②6月1日㈰までに（中井☎090・6607・9121、✉craigmoor_avenue64@yahoo.co.jp）

■無料税務相談、税務一般お気軽に
5月29日㈭、6月19日㈭10時～17時、金子経理事務所（大津市）定 1日当たり6人（先着順）申・問 開催日の前日までに、同事務所の児玉・吉田（☎077・525・5151、FAX077・526・2468）

■要約筆記者養成講座
6月～来年1月の火曜日（全29回）13時半～16時半 所 滋賀県立聴覚障害者センター（大路二）対 18歳以上で全講座を受講できる人 定 20人（先着順）¥ テキスト代4千円 申・問 5月23日㈮までに、同センター（☎077・561・6111、FAX077・565・6101）

詳しい内容などは、各自でお問い合わせください。掲載内容などについて、市はその責任を負いません。

■夏季ボウリング大会
7月20日㈰9時50分～12時 所 アクト草津エースレーン（野路三）対 市内在住か通勤・通学している人 定 40人（先着順）¥ 2,200円 問 市ボウリング協会の糸瀬（☎・FAX077・563・0553）

■7月開講の職業訓練（草津駅周辺）
OA事務基礎科、介護職員初任者養成科 申 5月2日㈮～28日㈪に、各ハローワーク 問 テクノカレッジ米原（☎0749・52・5300、FAX0749・52・5396）

■愛唱歌から合唱曲まで幅広く歌う仲間募集（混声）
第1・3水曜日13時～16時 所 西一会館（草津町）定 10人（先着順）¥ 月1,300円 申・問 随時、にお ハーモニーの山本（☎080・9606・6264、✉yamamasa@mx.biwa.ne.jp）

■バウンドテニス会員募集
毎週月曜日9時～13時 所 YMITアリーナ（野村三）問 草津バウンドテニスクラブの向山（☎077・563・7843、✉yoshibee3.de.su@gmail.com）

■バドミントン会員募集
毎週土・日曜日13時～17時 所 市内体育館 対 小・中学生 定 5人（先着順）申・問 ラナーアップ（✉runnerup2005@googlegroups.com）

■琴伝流大正琴花林会草津教室 会員募集
第2・4土曜日10時～12時 ¥ 月6千円 問 同会の太田（☎077・563・4512、✉hat-mari@nike.eonet.ne.jp）

■県レイカディア大学第47期学生募集
10月～令和9年9月 対 県内在住で、10月1日㈬時点で60歳以上の人 定 215人（選考）¥ 年5万円（教材費別途要）申・問 6月2日㈪～7月31日㈭に、（社福）県社会福祉協議会（☎077・567・3901、FAX077・567・3906）

広告欄
広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。市が推奨などをするものではありません。

●「みんなの掲示板」の8月号の締め切りは6月16日㈪です
問 広報課（3階）☎561-2327、FAX561-2483

おすすめの本を紹介

放浪記

林芙美子 作／岩波書店

「私」は、行商人の両親とともに、各地を転々とする幼少期を過ごしました。家を持たず木賃宿に泊まる生活で、故郷と呼べるものはありませんでした。やがて両親が尾道に落ち着き、ここが私の故郷となります。上京して両親に仕送りをすべく働きますが、女工や女給など職を転々としながら合間に小説を書き、売り込む日々を送ります。本作は私の日常や将来への不安を、日記の形でつづったものです。

日記からは、日給が少なく食事もままならない貧しい中でも、故郷や母を愛しく思う気持ちと、小説を書くこと、売れることへの強い情熱がひしひしと伝わってきます。不条理な現実にあえぎながらも、何とか前を向いて生きようとする姿勢を美しく感じます。

問 ・図書館（草津町）☎565-1818、FAX565-0903
・南草津図書館（野路一）☎567-0373、FAX567-2357